

# コントロールパネルの使い方

---

## ■ 機材組み立て時の準備

---

- ① 主電源のスイッチとモーター回転スイッチをオフにし、パイロットランプ点灯スイッチをオンにする。
  - ② メインボリュームと各調整用のつまみを最小（反時計回りに目一杯）に合わせる。
  - ③ ACコードとACアダプタをコントロールパネルとコンセントへ接続する。
  - ④ コントロールパネルと投影機本体を専用のケーブルで接続する。
  - ⑤ 主電源のスイッチをオンにする。このとき、パイロットランプが点灯すればコントロールパネル内にきちんと電気が通っています。
  - ⑥ 任意で、電球がつくか・モーターが回るかチェックする。
- 

## ■ 投影前の調整（電気に詳しい人が行ってください）

---

- ① メインボリュームを最大までゆっくり回す(電球は暗い or つかない)
  - ② 電球の明るさをそれぞれのつまみで調整する。このとき電気のテスターを使い、電球の定格電圧を超えないように注意しながら調整を行ってください。
  - ③ 必要ならば内部可変抵抗を調整する。
  - ④ モーターの回転速度を調整する。  
基本的には一番遅い（半時計回りに目一杯）くらいで十分です。
  - ⑤ 調整が終わったら、以後調整つまみは操作しないようにする。
  - ⑥ メインボリュームを最小にし、主電源のスイッチをオフにする。
- 

## ■ 投影中の使い方（オペレーターの操作）

---

ここではオペレーターがコントロールパネルを操作します。主にオペレーターが使うのは主電源・メインボリューム・モーター回転スイッチだけです。小さい調整つまみは使用しません。まずは上映開始前の準備から。

- ① メインボリュームを最小（半時計回りに目一杯）にあわせる。
- ② 主電源をオンにし、パイロットランプ点灯スイッチ(右側面)をオフにする。

### ★ ここから上映スタート ★

- ③ メインボリュームをゆっくり最大まで回す。  
これだけで星空・天の川・その他の補助投影機の明るさを一度に変えられます
- ④ 投影中、場面に応じてモーター回転スイッチを奥のほう（順方向）に倒して星空を回転させる。止めるときは回転スイッチを中央に戻す。

### ★ 投影終了後 ★

- ⑤ モーターを回転させて星空の位置を元に戻し、メインボリュームを最小にする。
- ⑥ 最後に主電源オフ  
～お疲れさまでした\*